

アクワOフロア A-50KK3000 施工マニュアル

1 準備

施工前の下準備として工具と設置場所の確認をしましょう。

【工具の準備】

基本工具：カッター、ハサミ、養生テープ、PF用接着剤

加工工具：丸ノコ（または新建材用ノコギリ）、金ノコ（アルミ見切り材を使う場合）、金ヤスリ、差し金、白色ペン、両面テープ

その他：ドライバー、プラスチックハンマー、スクレーパーなど

【設置場所の掃除】

O Aフロアを敷きこむ場所に置いてある物をすべて撤去し、ごみ等をきれいに掃除しましょう。また、床にコンセントや突起物などがあれば、ドライバーやスクレーパーなどで取り外せるものは取り除きます。電気関係の配線など漏電やショートの恐れのあるものは、ブレーカーを落としてしっかり絶縁処理をしてください。

2 レベルシート敷き込み

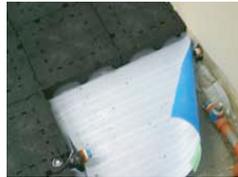
O Aフロアを敷き込む床にレベルシートを敷きます。青色面は下にしてください。

シートとシートは重なり合わないよう養生テープでつなぎ合わせてください。

シートが重なり合っているところにO Aフロアの脚がかかるとガタツキの原因になります。凹凸部分や斜め壁の部分はカッターやハサミで壁側に沿って隙間を作らないように敷き込んでください。

床コンセントや凹凸のある部分は切り込みを入れておきます。

次に敷き込み基準線を任意の位置に墨出しします。小さい部屋の場合は必要ありませんが、ある程度大きな部屋の場合に水平に敷き込まれているか確認するためのものですので、基準壁から250mmの倍数の距離で中央あたりに墨出しします。



3 O Aフロア敷き込み（写真・参照）

部屋全体を考慮してどこから敷き込めば加工が少なくきれいに敷き込めるかをよく考えてから作業にかかってください。

優先順位としては柱が無い直角の角から始めるのがいいでしょう。

また、O Aフロアを裁断する数が少なくなるようにしてください。

スタート地点が決まりましたらO Aフロアを敷き詰めていきます。

O Aフロア同士に隙間が生じないように縦横きれいに敷き込んでください。

凹凸や斜めの壁側で裁断しなければならない部分は下の写真のように隙間を空けておき、とりあえず全体を敷き込みます。

途中で凸部分がありO Aフロアの脚に当たる場合は、脚を切断してオプションの補強スタンドを凸部分に当たらないところへ接着材で装着してください。

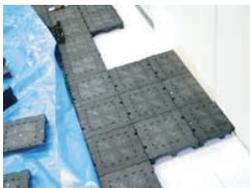
床に穴のあいた部分にO Aフロアの脚が当たる場合は1mm程度の鉄板を敷くか、穴を避けたところにオプションの補強スタンドを接着材で装着してO Aフロアを設置してください。



4 加工 (写真 ・ 参照)

斜め壁・柱部分や残りシロの隙間は、その隙間に合った大きさにOAフロアを裁断して設置します。

差し金や白色ペンを使って裁断線を引き、丸ノコや新建材用ノコギリでカットします。裁断したOAフロアが自立できない場合、オプションの補強スタンドを装着し設置してください。接着材を併用しますと、より強く補強スタンドを固定することができます。また、きつ過ぎると配線時にOAフロアを外せなくなりますので、クリアは1mm～2mm程度がいいでしょう。



5 見切り・スロープ設置 (写真 ~ 参照)

壁一杯に敷き込まない場合は、オプションのアルミ見切り材を使います。

アルミ見切り材を任意の長さに金ノコなどを使って切断します。

切断部分にバリが出た場合は金ヤスリでバリを落としてください。

アルミ見切り材の納まりは下図のようになります。アルミ見切り材はずれないように両面テープもしくはビスで床に固定します。

オプションのスロープスタンスを設置する場合は、次の手順で行います。

スロープの幅は600mmですので設置する場所が600mmまたは1200mm以外の場合は、スロープスタンスを丸ノコかノコギリで裁断します。裁断した部分は脚が取れてしまいますので、付属の脚を接着剤でカット部分とツラなるように取り付けてください。スロープスタンスはアルミ見切り材と同様に両面テープもしくはビスを使って床にしっかり固定してください。写真の通り、アルミ見切り材を間口に合わせ切断し、固定します。

なお、スロープスタンスは仕上げ処理をしていませんので、タイルカーペットなどで仕上げてください。



スロープスタンスの位置決めをし、アルミ見切り材を間口に合わせ切断します



アルミ見切り材を両面テープか接着剤で床に固定します写真は接着剤を使っています



アルミ見切り材にOAフロアを差し込みます



残りのOAフロアを設置します



設置する間口にスロープスタンスが合わなければ丸ノコかノコギリで切断しておきます。切断したところに付属の脚を接着剤で取り付けます。スロープスタンスは両面テープまたは接着剤で床に固定します。写真は接着剤を使っています



アルミ見切り材とスロープスタンスの完成です

6 完成

アクワOAフロアは置き敷きタイプですので、床に固定する必要はありません。

これで、OAフロアの施工は完了です。

タイルカーペットを敷き込む前に配線の目印を白色ペンでマーキングしてメンテナンスをしやすくしておきましょう。